

1-1-1 健康づくりと疾病予防の推進

施策の目指す姿

- ① 健康づくりの機会を活用し、市民が自ら積極的に健康づくりに取り組んでいます。
- ② 母子の健康の確保への支援体制が整い、保護者が安心して子育てができ、心身ともに健全に成長しています。
- ③ がんや生活習慣病などの予防や早期発見により、市民が生き生きと健康に暮らしています。
- ④ こころの健康への支援や理解により、こころの病気にかかる人が減少しています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
健康づくり事業への参加者数	7,169人	9,498人	7,500人	はつらつ健康教室や健康まつりなどの健康づくり事業に参加した人数
3歳児健診受診率	89.1%	93.8%	94.0%	3歳児のうち、定期健診を受けた幼児の割合
がん検診受診率	26.9%	24.1%	40.0%	がん検診対象者のうち、それぞれの検診を受診した人の割合

施策の展開

① 市民の主体的な健康づくりへの支援	事業番号	事業名
● 健康づくりの拠点整備	1	健康づくりの拠点整備事業
● 健康づくり地区組織の育成と活動支援	2	市民の健康づくり推進事業
● 健康づくり自主組織への支援		
● 健康の日の普及と啓発、実践の場や機会の提供		
● 食育の推進		
● 正確、迅速な健康情報の提供		
② 母子保健サービスの充実	事業番号	事業名
● 妊婦健康診査や不妊治療助成などの充実	3	妊娠支援事業
	4	不育症治療助成事業
● 妊産婦支援体制の構築	5	出産支援事業
	6	子育て世代包括支援センター運営事業
● 乳幼児健診の充実・強化	7	乳幼児健診の充実・強化事業
	8	新生児聴覚検査費助成事業
● 乳児全戸訪問の推進	5	出産支援事業
● 予防接種の円滑な推進	9	予防接種推進事業
	10	子育てサポートナビシステム事業
● 発達支援、就学支援、虐待予防など関係機関との連携の推進	7	乳幼児健診の充実・強化事業

③ 疾病の早期発見、早期対応と重症化予防	事業 番号	事業名
● がん検診受診率向上対策の推進	11	がん検診受診率向上対策事業
● 糖尿病などの生活習慣病予防対策の充実	12	生活習慣病予防対策事業
● 結核、新型インフルエンザなどの感染症対策の推進	13	新型インフルエンザなどの感染症対策事業
● がん患者などの社会参加を促す支援	11	がん検診受診率向上対策事業
④ こころの健康づくりへの支援	事業 番号	事業名
● こころの健康の普及と啓発の推進	14	こころの健康づくりへの支援事業
● 相談体制の整備		
● 自殺予防対策の推進		
● 関係機関との連携の推進		

1-1-2 地域医療体制の充実

施策の目指す姿

- ① 地域の医療連携体制が整い、市民は安心して必要とする医療サービスを受けています。
- ② 休日や夜間の診療体制が整い、市民は適切な救急医療を受けています。
- ③ 伊勢崎市民病院の医療体制が充実し、市民は高度で専門的な医療を地域で受けています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
休日夜間急患センターの利用者数	19,329人	15,416人	20,200人	休日夜間急患センターを利用した人数

施策の展開

① 医療提供体制の充実	事業番号	事業名
● 医療機関の連携支援	15	医療機関の連携支援と情報の周知事業
● 医療機関の特色や機能の情報の提供		
● かかりつけ医を持つことの啓発		
● 医療機関マップの作成		
② 救急医療体制の充実	事業番号	事業名
● 病院群輪番制の効率的運用の推進（二次救急医療）	16	救急医療提供体制整備事業
● 休日夜間急患センター体制の維持・整備（初期〔一次〕救急医療）		
● 在宅当番医の情報の提供（初期〔一次〕救急医療）		
③ 伊勢崎市民病院の医療体制の充実	事業番号	事業名
● 二次救急医療体制の堅持と初期〔一次〕救急医療との連携	17	救急・災害医療体制構築事業
● 救急・災害時医療体制の充実	18	伊勢崎市民病院救急センター（室）整備事業
	19	伊勢崎市民病院器械器具整備事業
● がん診療・小児周産期医療体制の充実	20	緩和ケア研修事業
● 医療安全の充実と高度医療の提供	19	伊勢崎市民病院器械器具整備事業
● 患者サービスの向上	21	かかりつけ医との連携推進事業
	22	入退院支援センター整備事業
● 医療従事者の育成や確保	23	医療従事者の育成確保事業
● 健全で安定的な経営の堅持	24	診療収入確保事業
● 施設、設備機器の整備	19	伊勢崎市民病院器械器具整備事業
	25	伊勢崎市民病院中央手術室増改築整備事業
	26	伊勢崎市民病院トイレ改修整備事業
	27	伊勢崎市民病院病棟改修整備事業
	28	病院総合情報システム再構築事業

1-1-3 医療・年金制度の円滑な運営

施策の目指す姿

- ① 国民健康保険が安定的に運営され、加入者が適正な負担で安心して医療を受けています。
- ② 後期高齢者医療制度の健全な運営により、高齢者が適正な負担で安心して医療を受けています。
- ③ 福祉医療制度により、市民は疾病の早期発見と早期治療が図られるとともに、経済的な負担が軽減されています。
- ④ 国民年金に関する相談体制の充実や啓発などにより、市民が制度への理解を深めています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
特定健康診査実施率	41.7% (H24年度)	41.8%	60.0%	国民健康保険に加入している40歳から74歳までの人のうち、保険者である市が実施するメタボ対策の健康診断を受けた人の割合

施策の展開

① 国民健康保険の健全な運営	事業番号	事業名
● 資格の適正管理	29	資格の適正管理事業
● 医療費の適正化	30	特定健診・特定保健指導事業
● 保険税の適正な賦課と収納対策	31	保険税の適正な賦課事業
● 保健事業の充実	30	特定健診・特定保健指導事業
② 後期高齢者医療制度の健全な運営	事業番号	事業名
● 保険料の収納対策	32	後期高齢者医療制度運営事業
● 保健事業の充実	33	後期高齢者医療支援事業
③ 福祉医療制度の推進	事業番号	事業名
● 医療費負担の軽減	34	福祉医療の充実事業
● 子どもの健やかな育成と子育て支援		
④ 国民年金制度の推進	事業番号	事業名
● 国民年金制度の周知・啓発	35	国民年金制度の周知・啓発事業

1-2-1 子ども・子育て支援の充実

施策の目指す姿

- ① 子育て支援環境が充実し、保護者の悩みや不安が軽減され、子どもが健やかに成長しています。
 ② 保育施設の整備や保育サービスの充実により、保護者と子どもは希望に合う保育を受けています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
放課後児童クラブ数	46カ所	61カ所	53カ所	小学生が授業終了後に帰宅しても、保護者が仕事などでいない場合に児童を預かる施設の数
児童館、児童センターの利用者数	238,041人	233,684人	260,000人	1年間に児童館と児童センターを利用した人数
子育て支援事業実施箇所数	23カ所	25カ所	26カ所	保育所（園）、幼稚園に入る前の乳幼児をもつ保護者に対して、子育てに関する情報提供や相談業務を行う施設の数

施策の展開

① 子育て環境の充実	事業番号	事業名
● 子育て家庭支援の充実	36	婚活支援事業
	37	出生祝品贈呈事業
	38	放課後児童健全育成事業
	39	子ども・子育て支援事業計画の推進事業
	40	放課後子ども教室推進事業
	41	放課後児童クラブ利用者負担金助成事業
	42	放課後児童クラブ及び児童館等保育環境改善事業
	43	こども発達支援センター管理運営事業
	44	ファミリー・サポート・センター事業
● 地域ぐるみの子育て環境づくり	45	児童厚生施設管理運営事業
● 子どもへの虐待防止対策の強化	46	子育て相談センター事業
② 保育の充実	事業番号	事業名
● 保育施設・体制の整備	47	民間保育施設対策事業
	48	民間保育所施設整備事業
	49	公立保育施設管理運営事業
	50	公立保育所耐震化事業
	51	民間保育施設保育士加配支援事業
	52	保育体制強化事業
● 保育サービスの充実	53	特別保育事業
	54	認可外保育施設支援事業
	55	利用者支援事業

1-2-2 地域福祉社会の構築

施策の目指す姿

- ① 助け合いや支え合いによる社会づくりが進み、市民が住み慣れた地域で安心して自立した生活を送っています。
- ② 市民主体の地域福祉活動が行われ、多くの市民が地域での支え合いの担い手として活躍しています。
- ③ 適切な支援を継続的に行うことにより、生活に困窮する世帯が自立を果たしています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
ボランティア活動に参加したことがある人の割合	24.5%	24.5% (平成25年度)	30.0%	市民アンケート調査で「参加したことがある」と回答した人の割合
ボランティア活動に参加したいと考えている人の割合	56.4%	56.4% (平成25年度)	60.0%	市民アンケート調査で「参加したい」と回答した人の割合
就労支援対象者のうち就労開始または増収した人の割合	52.7%	53.0%	60.0%	生活保護受給者のうち、就労可能な人や十分に働いていない人に対し、就労支援を行なった結果、仕事に結びついた人、または転職などにより収入が増加した人の割合

施策の展開

① 福祉コミュニティの推進	事業番号	事業名
● 福祉情報の提供		
● 自助・共助意識の啓発	56	地域福祉計画策定事業
● 福祉ボランティアなど人材の養成・確保	57	協働まちづくり推進事業
② 地域福祉活動の推進	事業番号	事業名
● 活動団体などの支援	58	社会福祉協議会等事業
● ボランティア活動の活性化	57	協働まちづくり推進事業
● 地域のコミュニティ施設などの有効活用		
③ 低所得者世帯への支援の充実	事業番号	事業名
● 生活保護の適正な実施	59	生活保護事業
	60	生活困窮者自立支援事業

1-2-3 高齢者福祉の充実

施策の目指す姿

- ① 社会参加や健康づくりに取り組み、健康で生きがいを持った高齢者が生き生きと暮らしています。
- ② 自立生活支援や地域の協力、高齢者福祉施設の利用により、高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して暮らしています。
- ③ 介護保険制度の適正な運営により、高齢者が適切な介護サービスを安心して受け、家族は負担が軽減されています。
- ④ 包括的な支援・サービス提供体制が整い、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送っています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
ミニデイサービス事業の実施率	37.6% (64行政区)	49.4% (84行政区)	47.1% (80行政区)	170の行政区のうち、ミニデイサービス事業を実施している行政区の割合
緊急通報装置の設置台数	1,008台	755台	1,150台	疾病や障害などにより生活に不安のある65歳以上のひとり暮らし高齢者などを対象に、急病や災害などに備えて警備会社に直接連絡可能な通報装置を設置した合計
介護を必要としない高齢者の割合	81.9%	81.7%	82.6%	65歳以上の高齢者のうち、介護認定を受けていない人の割合

施策の展開

① 生きがいと健康づくりの推進	事業番号	事業名
● 就労支援の充実	61	高齢者困りごと支援事業
	62	シルバー人材センター補助事業
	● 地域活動や生涯学習への参加促進	
	63	老人クラブ活動費補助事業
● 自己健康管理意識の啓発	64	高齢者生きがいづくり事業
② 高齢者福祉サービスの充実	事業番号	事業名
● 自立生活支援の充実	65	緊急通報装置設置事業
	66	在宅サービス事業
● 相談・支援体制の充実	67	見守り活動事業
● 高齢者福祉施設の整備・充実	68	養護老人ホーム等建設費補助事業
	69	高齢者入浴施設等耐震化事業
	70	民間福祉施設整備事業
	71	高齢者入浴施設改修事業

③ 介護保険サービスの充実	事業番号	事業名
● 介護認定・給付費の適正化	72	介護認定・給付の適正化事業
● 地域密着型サービスの充実	73	介護保険事業計画策定事業
	74	地域密着型サービスの充実事業
	75	地域密着型サービスの適正化事業
● 介護保険制度の周知	73	介護保険事業計画策定事業
	76	介護保険制度の周知事業
	77	介護保険対策事業
④ 地域包括ケアシステムの構築の推進	事業番号	事業名
● 医師、薬剤師、ケアマネジャーなどとの協働・連携	78	在宅医療・介護連携推進事業
	79	地域包括支援センター整備事業
	80	認知症総合支援事業
● 地域の自主的な取り組みへの支援	81	地域包括支援ネットワークの構築事業
● ボランティアの育成・連携	82	介護予防事業

1-2-4 障害者福祉の充実

施策の目指す姿

- ① 相談支援体制や福祉サービスにより、生活への不安が解消され、障害者が安心して暮らしています。
- ② 障害への関心や理解が高まり、障害のある人もない人も暮らしやすい社会が築かれています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
障害者介護給付事業（訪問系サービス）の利用人数	186人	226人	210人	在宅の障害者が受けられる障害福祉サービスを利用した実人数
障害者就労施設などの優先契約数	17件	34件	24件	行政機関が、障害がある人が働く障害者就労施設などから率先して物品などの調達をすることを求める「障害者優先調達推進法」に基づき、本市が契約した件数

施策の展開

① 生活支援の充実	事業番号	事業名
● 在宅福祉サービスの充実	83	自立支援医療給付事業
	84	特別障害者手当等給付事業
	85	移動支援事業
	86	補装具費給付事業
	87	介護給付事業
	88	第3次障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業
● 生活環境の整備・改善	89	日常生活用具給付事業
	88	第3次障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業
● 就労の促進	90	指定管理施設管理運営事業
	91	訓練等給付事業
	88	第3次障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業
● コミュニケーション支援の充実	92	意思疎通支援事業
	88	第3次障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業
● 情報の提供と相談体制の充実・強化	93	相談支援事業
	88	第3次障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業
● 障害のある子ども一人ひとりに応じた支援の充実	94	日中一時支援事業
	95	医療的ケア支援事業
	88	第3次障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業

② 啓発・交流体制の充実	事業 番号	事業名
● 障害者理解のための啓発活動の推進	96	理解促進研修・啓発事業
	88	第3次障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業
● 交流の場の整備と交流活動の推進	97	障害者センター管理運営事業
	88	第3次障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業
● 自立支援協議会、障害者就労支援協議会との連携強化	98	自立支援協議会、就労支援協議会支援事業
	88	第3次障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業

2-1-1 適正な土地利用と良好な景観形成

施策の目指す姿

- ① 適正な土地利用の推進により、都市の健全な発展が図られ、市民が暮らしやすいまちづくりが進められています。
- ② 地籍の明確化により、市民の円滑な土地取引や環境整備のための基礎づくりが進められています。
- ③ 節度ある景観形成の促進により、市民が居心地の良い生活空間づくりが進められています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
新たに指定する地域地区などの延べ面積	139.3ha	200.8ha	194.7ha	用途地域、地区計画、特定用途制限地域などの土地利用制度を平成21年度以降新たに指定する地区の延べ面積
地籍調査完了面積	15.33km ²	19.18km ²	19.76km ²	地籍調査対象地域で調査を完了した面積
屋外広告物適正化指針の道路延長	58.2km	104.4km	100.0km	適正な屋外広告物の表示の推進に取り組む道路の延長

施策の展開

① 適正な土地利用の推進	事業番号	事業名
● 適正な土地利用の誘導	99	適正な土地利用推進事業
② 計画的な地籍調査の推進	事業番号	事業名
● 計画的な調査地の設定と円滑な事業の推進	100	国土調査事業
● 事業説明会の開催や啓発活動の実施		
③ 景観まちづくりの推進	事業番号	事業名
● 良好な景観の形成の推進	101	景観形成事業
● 協働による景観まちづくりの推進		

2-1-2 魅力ある市街地の整備

施策の目指す姿

- ① 土地区画整理事業による市街地の居住環境の整備が進み、市民が快適に暮らしています。
 ② 伊勢崎駅周辺の中心市街地では土地区画整理事業などによる総合開発が進み、にぎわいが創出され、市民が街なかで快適に暮らしています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
土地区画整理事業完了地区の割合	79.9%	82.0%	87.1%	土地区画整理事業施行地区のうち、事業が完了した地区の割合 $\text{施行済地区面積} \div \text{全施行地区面積} \times 100$

施策の展開

① 市街地の整備	事業番号	事業名
● 土地区画整理事業の推進	102	西部土地区画整理事業
	103	東部第二土地区画整理事業
	104	三郷第三土地区画整理事業
	105	茂呂第一土地区画整理事業
	106	茂呂第二土地区画整理事業
● 新たな市街地整備方法の検討	107	住民による居住環境づくりへの支援事業
	108	民間活力による基盤整備への支援事業
	109	田中町居住環境創造地区整備事業
② 伊勢崎駅周辺の中心市街地の整備	事業番号	事業名
● 土地区画整理事業の推進	110	伊勢崎駅周辺第一土地区画整理事業
	111	伊勢崎駅周辺第二土地区画整理事業
● 都市機能の集約	112	鉄道連続立体交差化事業
	113	鉄道連続立体交差化残地取得事業
● 街なか居住の促進	114	市街地再開発事業
● 暮らしやすい生活環境づくり	115	密集住宅市街地整備促進事業
	116	事業促進用地取得事業

2-1-3 道路・公共交通ネットワークの確立

施策の目指す姿

- ① 幹線道路ネットワークの整備が進み、市民生活や産業・経済活動の利便性が向上しています。
 ② 公共交通の路線本数、交通結節機能の充実により、市民は目的に応じた交通手段を利用しています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
都市計画道路の供用率	60.5%	62.5%	65.7%	幅員16m以上の都市計画道路の総延長に対し、供用開始した道路延長の割合
コミュニティバス利用者数	352,483人	356,512人	390,000人	コミュニティバスあおぞらを利用した人数

施策の展開

① 幹線道路ネットワークの整備	事業番号	事業名
● 広域幹線道路の整備促進	117	国県への要望事業
● 都市内幹線道路の整備	118	都市計画道路3・3・3号道路改良事業（足利線以南工区）
	119	都市計画道路3・4・8号道路改良事業（中央町・東本町工区）
	120	都市計画道路3・4・69号道路整備事業（境米岡工区）
	121	都市計画道路3・4・7号道路用地等管理事業
	122	都市計画道路3・4・71号道路改良事業（境保泉工区）
	123	都市計画道路3・4・44号道路改良事業（駅西工区）
	124	市道（境）115号線道路整備事業
125	名和幹線道路整備事業	
② 公共交通ネットワークの整備	事業番号	事業名
● コミュニティバス、路線バス、鉄道の相互の結節性の向上	126	鉄道事業者への要望活動事業
	127	国定駅南口西駐輪場整備事業
	128	市営駐車場維持管理事業
	129	放置自転車対策事業
● 効果的なコミュニティバスの整備	130	コミュニティバス運行事業
● 鉄道施設の整備促進	126	鉄道事業者への要望活動事業
● 路線バス、高速バスの利用の促進	130	コミュニティバス運行事業

2-1-4 生活道路の整備

施策の目指す姿

- ① 未舗装や幅員の狭い道路が整備され、市民は日常生活に身近な道路を快適に通行しています。
- ② 道路や橋りょうなどの道路施設が効率的、適切に維持修繕され、市民が安心して利用できる道路環境が整っています。
- ③ 通学路などの交通安全対策が図られ、高齢者や児童などの歩行者が安全に通行しています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
市道の改良率	56.1%	58.0%	60.0%	市道の実延長のうち、道路改良済みの幅員4m以上の市道の割合 ※市道の実延長 2,214.9km（平成25年3月末現在）
狭あい道路の延長	635.8km	611.8km	587.5km	幅員4m未満の市道実延長

施策の展開

① 道路整備の推進	事業番号	事業名
● 市道認定された幅員4m未満の狭あい道路の解消	131	生活道路整備事業
● 危険性の高い未舗装道路の舗装整備		
● 地域の交通利便性を向上させる計画的な道路整備	109	田中町居住環境創造地区整備事業
	132	市道（伊）9-530号線道路整備事業
② 効率的で適正な道路管理	事業番号	事業名
● 老朽化した市道の改良や舗装修繕などの計画的な実施	133	道路維持事業
● 橋りょうの計画的な長寿命化対策の実施	134	橋りょう維持事業
● 道路パトロールによる監視強化と事故の未然防止	133	道路維持事業
③ 安心・安全な歩行者空間の確保	事業番号	事業名
● 地域・学校との連携による危険箇所の調査	135	児童生徒の安全対策事業
● 通学路の歩道整備など総合的な安全対策の推進	136	市道（赤）108号線道路整備事業
	137	市道（赤）112号線道路整備事業
	138	市道（東）4-409号線道路整備事業
	139	市道（境）3-140号線道路整備事業
● 生活道路の安全な通行を確保する交通事故対策の実施	131	生活道路整備事業

2-1-5 適切な生活排水処理の推進

施策の目指す姿

- ① 下水道が計画的に整備され、市民は良好な生活環境で暮らしています。
- ② 統合や耐震化などの汚水処理施設の整備が進み、適切な生活排水処理が行われています。
- ③ 浄化槽への転換が進み、市民の適切な維持管理により、水環境が改善しています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
汚水処理人口普及率	60.3%	66.0%	75.4%	汚水処理施設を利用することができる市民の割合

施策の展開

① 効率的な汚水処理の推進	事業 番号	事業名
● 地域に適した効率的な汚水処理の推進	140	効率的な汚水処理推進事業
● 公共下水道の整備推進	141	単独公共下水道 汚水施設事業
	142	流域関連公共下水道 汚水施設事業
	143	東毛流域下水道（佐波処理区）負担金事業
	144	下水道事業公営企業会計移行及び経営戦略策定事業
	145	農集排事業公営企業会計移行及び経営戦略策定事業
● 公共下水道処理区の再編の検討	140	効率的な汚水処理推進事業
● 汚水処理施設の統廃合の推進		
② 汚水処理施設の適切な機能継続と維持管理	事業 番号	事業名
● 公共下水道施設の更新と地震対策の推進	147	終末処理場整備事業
● 公共下水道施設、農業集落排水施設の効率的な維持管理の推進	148	汚水処理施設維持管理事業
● 下水管への接続の促進	149	下水道への接続促進事業
③ 浄化槽への転換促進	事業 番号	事業名
● 市設置型浄化槽事業の推進	150	特定地域生活排水処理事業
● 浄化槽の設置や入れ替えに対する補助制度の充実	151	合併処理浄化槽普及推進事業
● 浄化槽の適正な維持管理の促進		

2-1-6 安定した水道水の供給

施策の目指す姿

- ① 良質で安全な水道水が供給され、市民が安心して水道水を使用しています。
- ② 効率的で健全な事業経営により水道水が安定的に供給され、市民が安心して水道水を使用しています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
基幹・重要管路の耐震化率	8.9%	15.2%	32.6% (H34年度)	基幹・重要管路（約290km）のうち、耐震化された管路の布設延長の割合 ※耐震化とは、想定される関東平野北西縁断層帯主部地震（マグニチュード8.1）でも損壊しないように、補強または造りかえること。
有効水量率	91.7%	93.5%	94.0%	年間総配水量のうち、漏水などにより無効となったものを除いた水量の割合

施策の展開

① 安全な水道水の供給と施設整備の推進	事業 番号	事業名
● 水質検査などによる安全性の確保	152	竜宮浄水場外水質検査事業
● 計画的な水道施設の耐震化の推進	153	上水道施設整備事業
● 老朽化した水道施設の更新	154	老朽管更新事業
● 配水管整備の推進	155	水道管網管理システム事業
	156	配水管整備事業
② 効率的な経営の推進	事業 番号	事業名
● 事業の効率化、合理化の推進	157	水道事業の安定・効率化経営推進事業
● 適正な料金体系の維持		

2-1-7 良好な居住環境の形成

施策の目指す姿

- ① 良好な住宅開発が進み、秩序ある街並みが形成され、市民が快適に暮らしています。
- ② 安全で良質な住宅の新築や改築を行う市民が増えています。
- ③ 市営住宅の適正な管理が進み、市民が安心して暮らしています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
市営住宅の特定目的別分散入居率	34.7%	47.3%	44.0%	高齢者、障害者、子育て世帯などの住宅の確保に困窮する世帯を対象に募集する制度により市営住宅に入居した世帯の割合

施策の展開

① 良好な居住環境の形成	事業番号	事業名
● 建築協定などの活用促進	158	建築協定などの活用促進事業
● 市民や事業者の自主的なまちづくりへの支援・指導	159	市民や事業者の自主的なまちづくりへの支援・指導事業
② 良質で安全な民間住宅建築の促進	事業番号	事業名
● 住宅の耐震対策の促進	160	木造住宅耐震改修事業
	161	木造住宅耐震診断事業
● 長期優良住宅認定の普及・促進	162	長期優良住宅認定の普及・促進事業
● 住まいに関する相談窓口の充実	163	住まいに関する相談事業
③ 市営住宅の適正管理の推進	事業番号	事業名
● 市営住宅の適切な更新・維持管理	164	公営住宅管理事業
	165	公営住宅改善事業
	166	茂呂住宅建替事業
● 市営住宅の適正な入居管理	164	公営住宅管理事業
	165	公営住宅改善事業

2-2-1 持続可能な農業の振興

施策の目指す姿

- ① 良好な生産基盤が整備され、自然と共生した環境で意欲ある農業者が生産性の高い農業を営んでいます。
- ② 地元産農産物の流通が広がり、地産地消が拡大しています。
- ③ 農業体験や農業を通じた交流により、市民の農業への理解と関心が深まり、農業に関わりを持つ人が増えています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
新規就農者数	16人	98人	70人	新たに農業に就業した人数（平成25年度から平成31年度の間）
ほ場整備面積	3,884ha	3,913ha	3,936ha	土地改良事業などにより整備された農地（ほ場）の面積
地産地消推進の店	52店	75店	80店	地産地消推進の店に認定された店舗の総数

施策の展開

① 意欲ある農業者の確保・育成と生産基盤整備の推進	事業番号	事業名	
● 認定農業者の育成	167	認定農業者と集落営農組織等の担い手の育成・確保事業	
● 耕作放棄地の解消と利活用の促進			
● 土地改良事業によるほ場整備	168	坂東大堰地区水利施設整備事業	
	169	八坂堰土地改良区水利施設整備事業	
	170	境小此木地区県営農地整備事業	
	171	境小此木東部地区県営農地整備事業	
	172	境下武士地区農業基盤整備促進事業	
	173	土地改良施設維持管理適正化事業	
	174	大正用水2期地区水利施設等保全高度化事業	
● 小規模農地の集約による効率的な生産	167	認定農業者と集落営農組織等の担い手の育成・確保事業	
			● 自然災害への対応と営農支援
			175
② 地元産農産物振興の拡大	事業番号	事業名	
● ブランド化の推進と流通の拡大	178	Made in いせさき進進事業	
● 農産物の指定産地の拡大	179	地元農産物等普及促進事業	
● 地産地消の推進			

③ 農業体験・交流の推進	事業 番号	事業名
● 農業体験による市民交流	180	農業体験・交流事業
● 農業体験学習による地域間交流と世代間交流		
● 農業まつり、郷土料理体験などを通じた食や農業への理解の促進	179	地元農産物等普及促進事業
● 市民農園の拡充・活用		

2-2-2 活力ある商工業の振興

施策の目指す姿

- ① 活発な商業活動により、まちににぎわいや活力が生まれ、市民が利用しやすい商業環境が整備されています。
- ② 中小企業は環境の変化や顧客のニーズを的確に捉えた事業を展開し、地域産業全体が活気づいています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
小売業の売上（収入）金額	1,873億円 (H24年)	2,402億円 (H28年)	2,000億円 (H29年)	商品などの販売額、または役務の提供によって実現した売上高など（不動産や有価証券などの販売額は含まない）の合計（経済センサス活動調査）
小売業の事業所数	1,303店 (H24年)	1,431店 (H28年)	1,500店 (H29年)	一定の場所を占めて、単一の経営主体のもとで経済活動が行われ、従業員と設備を有して、物の生産や販売、サービスの提供が継続的に行われている場所の合計（経済センサス活動調査）
製造品出荷額等	10,950億円 (H24年)	11,328億円 (H28年)	12,000億円 (H29年)	製造品出荷額、加工賃収入額、その他収入額の合計（工業統計調査）

施策の展開

① 商業の活性化	事業番号	事業名
● 地域商業の均衡ある発展の誘導	178	Made in いせさき進化事業
	181	商店街の活性化促進事業
● 起業しやすい環境の整備	178	Made in いせさき進化事業
	181	商店街の活性化促進事業
	182	地域活性化人材育成事業
● 商店街イベントへの支援	181	商店街の活性化促進事業
● 商業者、市民、大学などと連携したまちづくり	178	Made in いせさき進化事業
	182	地域活性化人材育成事業
● 地元産業との連携による新たな名産品の創出	178	Made in いせさき進化事業
	181	商店街の活性化促進事業
② 工業の活性化	事業番号	事業名
● 各種融資制度や経営相談の充実	183	中小企業経営基盤強化事業
● 中小事業者、金融機関、行政などの役割の明確化	178	Made in いせさき進化事業
● 伊勢崎銘仙などの伝統産業の振興	183	中小企業経営基盤強化事業
	178	Made in いせさき進化事業
	182	地域活性化人材育成事業
	183	中小企業経営基盤強化事業

2-2-3 企業誘致の推進と雇用の促進

施策の目指す姿

- ① 企業誘致活動により優良な企業が進出し、市内企業の受注増加や就業人口の増加など、地域経済全体が活性化しています。
- ② 伊勢崎宮郷工業団地、多田山産業団地の整備が終了し、新たな産業適地について検討を進めています。
- ③ 市民の働く場が確保され、働きやすい労働環境のもと、勤労者が生き生きと意欲を持って働いています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
事業所数	175事業所 (H24年)	183事業所 (H28年)	180事業所 (H29年)	従業者30人から299人までの工場、製作所、製造所、加工所と呼ばれる事業所の合計（工業統計調査）
従業者数	25,661人 (H24年)	27,373人 (H28年)	25,786人 (H29年)	従業者4人以上の事業所で働く、個人事業主、無給家族従事者、常用労働者の合計（工業統計調査） ※雇用期間1カ月以内の臨時雇用者は含まない。
有効求人倍率	0.96倍	1.68倍	1.06倍	雇用状況を示す指標で、ハローワーク伊勢崎へ申し込まれている求職者数に対する求人数の割合

施策の展開

① 積極的な企業誘致活動の展開	事業番号	事業名
● 立地支援策のPR	184	企業誘致活動事業
● 大都市圏への企業訪問や全国規模の展示会でのPR		
● 工場跡地や空き工場などの情報収集、情報提供		
● 進出企業と市内企業との協業支援		
● 進出企業による地元雇用の拡大		
	185	企業立地促進事業
② 新たな産業団地の整備促進	事業番号	事業名
● 伊勢崎宮郷工業団地の整備促進	186	伊勢崎宮郷工業団地整備促進事業
● 多田山産業団地の整備促進	187	産業団地整備事業
● 新たな産業適地の検討		
③ 雇用の促進と勤労者福祉の充実	事業番号	事業名
● 雇用調整助成金制度の拡充	188	勤労者福祉の充実事業
● ハローワークとの連携の推進	189	雇用促進事業
● 正規雇用を促進する就職面接会などの開催		
● 融資制度の充実と活用促進	188	勤労者福祉の充実事業
● 中小企業退職金共済制度加入企業への支援		

2-2-4 魅力ある観光の振興

施策の目指す姿

- ① 観光資源が活用され、市内外の人との交流と地域活性化が進み、市民が地域への誇りと愛着を持っています。
- ② 本市の魅力を発信するための様々な手段や活動を通じて、市民が自ら楽しみながら観光の振興に取り組んでいます。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
観光客入込数	313万人	352万人	380万人	1年間に1万人以上、もしくは特定月に1,500人以上の来場者のあるイベントや観光名所への観光客の合計

施策の展開

① 魅力ある観光づくりの推進	事業番号	事業名
● 華蔵寺公園遊園地の充実	190	華蔵寺公園遊園地修繕事業
	191	華蔵寺公園遊園地保守点検事業
	192	華蔵寺公園遊園地誘客事業
● 世界文化遺産構成資産「田島弥平旧宅」の整備と活用	193	田島弥平旧宅周辺整備事業
● 観光資源の発掘と活用の推進	194	境赤レンガ倉庫施設整備事業
	195	観光振興事業
	196	まちなかイルミネーション事業
● 観光イベントの充実	197	観光づくり推進事業
● 食文化の活用		
② 観光客誘致の推進	事業番号	事業名
● 周遊できる観光ルートづくり	198	上武絹の道推進事業
	199	観光客誘致推進事業
● 観光客の受け入れ態勢の整備	193	田島弥平旧宅周辺整備事業
	195	観光振興事業
● 本市の魅力を生かした積極的な観光情報の発信	198	上武絹の道推進事業
	199	観光客誘致推進事業

3-1-1 危機管理体制の充実

施策の目指す姿

- ① 災害などの非常事態の発生に備えた体制が整い、非常時には市民の被害が最小限に抑えられています。
- ② 地域の防災力が高まり、災害時には市民が迅速な行動を取ることができます。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
いせさき情報メール登録数	5,159件	9,211件	10,000件	配信を希望する人が携帯電話やパソコンのメールアドレスを登録し、市から一斉に送信される防災や防犯に関する情報を受信するサービスに登録された数
災害時協力協定締結数	41件	60件	60件	他の自治体や民間企業との災害時協力協定を締結した数

施策の展開

① 総合的な危機管理体制の充実	事業 番号	事業名
● 災害など非常事態発生時の初動体制の強化	13	新型インフルエンザなどの感染症対策事業
● 情報の収集や提供の強化	200	情報収集・発信事業
● 非常時を想定した意識啓発の推進や知識の普及		
● 企業などとの災害時協力協定の締結の推進	201	災害時協力協定締結推進事業
● 物資の調達・供給体制の整備		
● 関係機関と連携した組織的な対応力の強化	200	情報収集・発信事業
	201	災害時協力協定締結推進事業
② 地域防災体制の充実	事業 番号	事業名
● 自主防災組織などの強化	202	地域防災力向上事業
● 地域防災リーダーの育成		
● 災害時要援護者情報の地域との共有	203	要配慮者支援対策事業

3-1-2 災害に強いまちづくり

施策の目指す姿

- ① 総合的な治水対策の推進により、市民の水害への不安が解消されています。
- ② 地震災害に備えたまちづくりが進み、災害時の市民生活の安全が確保されています。
- ③ 避難場所の整備が進み、災害時には市民が安心して避難することができます。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
避難所の耐震化率	81.4%	87.2%	90.0%	地域防災計画に位置づけられた避難所のうち、耐震性が確保されている施設の割合

施策の展開

① 治水対策の推進	事業番号	事業名
● 水防体制の強化	204	水防体制強化事業
● 河川、水路、側溝などの適切な維持管理と整備の推進	205	治水対策事業
	206	普通河川地藏堂川護岸整備事業
	207	農村地域防災減災事業
● 土地区画整理事業、道路整備事業と連携した水路整備の推進	131	生活道路整備事業
	208	雨水施設整備事業
● 雨水排水路の適切な維持管理と整備の推進	209	伊勢崎南部第三工業団地等道路冠水対策事業
② 地震対策の推進	事業番号	事業名
● 公共施設の耐震化の推進	1	健康づくりの拠点整備事業
	50	公立保育所耐震化事業
	141	単独公共下水道 汚水施設事業
	147	終末処理場整備事業
	210	公民館等施設整備事業
	211	図書館施設整備事業
	212	教育研究所耐震補強改修事業
	213	小学校耐震補強改修事業
	214	中学校耐震補強改修事業
	215	幼稚園耐震補強改修事業
	216	あずま幼稚園園舎改築事業
	217	臨海学校施設改修事業
● 住宅の耐震化の促進	160	木造住宅耐震改修事業
	161	木造住宅耐震診断事業
● 緊急輸送道路の確保と狭あい道路の解消	131	生活道路整備事業

● 土地区画整理事業の推進	102	西部土地区画整理事業
	103	東部第二土地区画整理事業
	104	三郷第三土地区画整理事業
	105	茂呂第一土地区画整理事業
	106	茂呂第二土地区画整理事業
	110	伊勢崎駅周辺第一土地区画整理事業
	111	伊勢崎駅周辺第二土地区画整理事業
	115	密集住宅市街地整備促進事業
③ 避難場所の環境整備	事業 番号	事業名
● 備蓄の推進	218	防災倉庫整備事業
● 必要物資の適正な配置		
● 避難所の耐震化の推進	219	避難場所整備事業
● 避難路、案内板の整備		

3-1-3 防犯対策の強化

施策の目指す姿

- ① 防犯体制の強化と整備により犯罪が減少し、市民が安心して安全に暮らしています。
- ② 迅速な犯罪情報の共有化と自主的な防犯活動により、市民や地域の防犯力が高まっています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
刑法犯認知件数	2,725件 (H25年)	1,760件 (H29年)	2,400件 (H31年)	伊勢崎警察署管内のうち、市内で発生した刑法犯の件数
防犯パトロール回数	3,865回	3,873回	4,200回	公民館などに配備されている青色防犯パトロール車により行われた防犯パトロールの回数

施策の展開

① 防犯体制の強化と整備	事業 番号	事業名
● 警察、防犯協会、防犯ボランティア団体などとの連携体制の強化	220	防犯団体等との連携強化事業
● 防犯ステーションの活用・充実		
● 防犯灯や防犯カメラ内蔵防犯灯の適正配置	221	防犯灯・防犯カメラ設置事業
● 休日・夜間パトロールの推進	220	防犯団体等との連携強化事業
② 自主防犯活動の推進	事業 番号	事業名
● 市民への犯罪情報の迅速な提供	222	防犯活動推進事業
● 市民への防犯意識の啓発		
● 青色防犯パトロール車による防犯パトロール活動の強化		
● 老人クラブによる通学路見守り活動の促進		

3-1-4 消防・救急体制の充実

施策の目指す姿

- ① 家庭や施設、事業所などで火災予防対策が進み、市民生活での安全性が高まっています。
- ② 火災や災害に備える消防体制が強化され、市民は日々の安心や安全をより強く実感しています。
- ③ 救急体制が充実し、市民の救急業務への信頼が深まり、安心して暮らしています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
耐震性貯水槽設置数	144基	174基	156基	耐震性が高く災害時でも安定的に水量を確保できる防火水槽を設置した数
バイスタンダーによる心肺蘇生実施率	49.0%	52.3%	55.0%	心肺停止状態となった傷病者に対し、その場に居合わせた人が心肺蘇生を実施した割合 心肺蘇生実施数÷心肺停止者数×100

施策の展開

① 火災予防対策の推進	事業番号	事業名
● 住宅用火災警報器の設置と維持管理対策の促進	223	住宅用火災警報器普及促進事業
● 不特定多数の人が利用する施設や事業所への査察指導の強化	224	査察指導の強化事業
● 危険物施設や取扱者に対する保安対策と指導の徹底	225	危険物施設や取扱者に対する保安対策と指導の徹底事業
● 多様化する火災原因の究明と予防対策の確立	226	火災予防対策事業
● 火災予防意識の普及と啓発活動の充実	227	火災予防意識の普及啓発事業
② 消防体制の強化	事業番号	事業名
● 消防施設の整備と装備の充実	228	消防ポンプ自動車整備事業
	229	無線デジタル化整備事業
	230	常備消防管理運営事業
	231	非常備消防施設整備事業
	232	消防本部庁舎建設事業
	233	境消防署庁舎建設事業
	234	消防庁舎等整備事業
	235	消防車両等整備事業
● 消防団を核とする地域消防力の向上	229	無線デジタル化整備事業
● 広域的な連携体制の強化	237	広域的な連携体制強化事業
● 消防水利の充実	238	消防水利整備事業

③ 救急体制の充実	事業 番号	事業名
● 出動体制の整備と業務の高度化の推進	239	救急救命充実事業
● 装備資器材の整備と充実	236	高機能消防指令システム整備事業
	240	救急車等整備事業
	241	救急医療機器整備事業
● 応急手当講習会の充実と市民の参加促進	242	応急手当普及啓発事業
● 医療機関や地域MCとの連携強化	243	医療機関やメディカルコントロール協議会との連携強化事業

3-1-5 交通安全対策の推進

施策の目指す姿

- ① 交通安全施設の整備や交通危険箇所の解消により、市民が安心して安全に利用できる交通環境が整備されています。
- ② 交通安全活動の推進により、市民の交通安全意識が高まり、交通事故が減少しています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
交通事故発生件数	2,040件 (H25年)	1,362件 (H29年)	1,600件 (H31年)	伊勢崎警察署管内のうち、市内で発生した交通人身事故の件数

施策の展開

① 交通安全施設の充実	事業 番号	事業名
● 道路反射鏡、道路区画線、視線誘導標などの整備	244	交通安全施設整備事業
● 交通事故危険箇所の解消		
●ゾーン30の推進		
② 交通安全意識の向上	事業 番号	事業名
● 広報車による啓発活動の推進	245	交通安全の啓発事業
● 街頭啓発活動の強化	246	運転免許証自主返納支援事業
● 高齢者、子どもを対象とした交通安全教室の開催	245	交通安全の啓発事業
● 登下校時の交通安全の確保		
● キラキラ運動の推進		

3-1-6 消費者保護対策の充実

施策の目指す姿

- ① 啓発活動の展開により、正しい消費知識を理解し、市民が自ら考え、行動できる消費者になっています。
- ② 消費生活相談体制が整い、市民が消費者トラブルを回避しています。
- ③ 適正な規格や表示による商品やサービスが提供され、市民が安心・安全に消費生活を営んでいます。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
職員出前講座参加者数	413人	660人	800人	「悪質商法等の被害に遭わないために」をテーマとした職員出前講座に参加した人数

施策の展開

① 消費者意識の向上	事業 番号	事業名
<ul style="list-style-type: none"> ● 消費者意識の啓発と学習機会の充実 ● 情報提供 ● 悪質商法などをテーマとした職員出前講座の開催促進 	247	消費生活センター機能強化事業
② 消費生活相談体制の充実	事業 番号	事業名
<ul style="list-style-type: none"> ● 国・県などの関係機関との連携による情報の共有 ● 弁護士などと連携した定期的な相談会の開催 ● 消費生活専門相談員の資質向上 	248	消費生活相談事業
③ 消費生活の安定と向上	事業 番号	事業名
<ul style="list-style-type: none"> ● 製品の安全に関わる情報の市民への提供 ● 製品安全4法に基づく店舗や事業者への立入検査の実施 ● 計量法に基づく適正な検査の実施 	249	消費生活の安定と向上事業

3-2-1 良好な地域環境の保全

施策の目指す姿

- ① 環境保全への意識が高まり、良好な生活環境が確保され、市民が快適に暮らしています。
- ② 豊かな自然環境が身近に保全され、市民が自然と共生しています。
- ③ 環境問題への理解が深まり、市民が環境の保護に配慮した生活をしています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
BOD値	広瀬川： 2.1mg/L 粕川： 2.8mg/L 早川上流： 1.4mg/L	広瀬川： 3.9mg/L 粕川： 4.9mg/L 早川上流： 1.5mg/L	広瀬川： 3.0mg/L 粕川： 2.0mg/L 早川上流： 2.0mg/L	常時監視河川のBOD値を各河川の環境基準値以下にする ※基準値を満たしている場合には、現状維持するように努める。
温室効果ガス（CO2）排出量	1,818千t (H24年度)	1,780千t (H28年度)	1,290千t (H32年度)	市域の温室効果ガス総排出量

施策の展開

① 良好な生活環境の確保	事業番号	事業名
● 産業型公害防止のための検査・指導	250	産業型公害防止事業
	251	PCB廃棄物調査処理事業
	252	空家等対策推進事業
● 都市生活型公害防止のための監視・指導	253	アダプトプログラム推進事業
② 自然環境の保全	事業番号	事業名
● 環境保全活動の推進	254	環境保全活動推進事業
● 多様な生態系の維持	255	水質監視事業
③ 地球温暖化対策の推進	事業番号	事業名
● 再生可能エネルギーの利用促進	256	地球温暖化対策推進事業
● 省エネ型ライフスタイルの実践		
● 低炭素型のまちづくりの推進		

3-2-2 ごみの減量と再資源化の推進

施策の目指す姿

- ① 市民のごみの減量化や再資源化の意識が向上し、環境への負荷に配慮した生活をしています。
- ② ごみの適正な収集と処理が行われ、市民は衛生的な環境で安心して暮らしています。
- ③ し尿処理が適正に行われ、市民は清潔で快適な環境で暮らしています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
リサイクル率	10.3%	10.5%	25.0%	1年間に回収されたごみのうち、紙類、びん、缶など資源として再利用できるごみの割合 年間の資源の回収量÷年間のごみの排出量×100
ごみの排出量	76,401 t	74,800 t	72,580 t	1年間に排出されたごみの量
1人1日当たりのごみの排出量	992 g	962 g	933 g	市民1人から1日に排出されたごみの量 1年間に排出されたごみの量÷366日÷年度末住民基本台帳人口

施策の展開

① ごみ減量化・再資源化の推進	事業番号	事業名
● 分別収集方法の周知	257	ごみ減量化・再資源化推進事業
● 積極的な4Rの啓発		
● 資源回収の拡充や事業系ごみの再資源化の推進		
● 生ごみ処理器・ディスポーザ・枝葉破砕機購入助成制度の活用の推進		
● 清掃リサイクルセンター21を活用した教育活動の推進		
② ごみの適正な収集・処理	事業番号	事業名
● 効率的なごみ収集体制の構築	258	ごみの適正な収集・処理推進事業
	259	資源物の持ち去り禁止対策事業
● 清掃リサイクルセンター21の長寿命化	260	施設長寿命化事業
	261	清掃リサイクルセンター21施設整備(屋根改修)事業
● 最終処分場の整備	262	第4期最終処分場建設事業
	263	第3期最終処分場(浸出水処理施設)施設整備事業
● 環境指導員との連携による啓発活動	258	ごみの適正な収集・処理推進事業
③ し尿処理の適正化の推進	事業番号	事業名
● 処理施設の適切な維持管理	264	茂呂クリーンセンター補強及び延命化事業
	265	処理施設維持管理事業
● 下水処理施設での汚泥処理の推進	266	下水処理施設での汚泥処理推進事業
● 老朽化した処理施設の統合		

3-2-3 水と緑の空間の形成

施策の目指す姿

- ① 公園施設の整備や適切な維持管理により、市民は安心して安全に公園を利用しています。
 ② 河川、池沼や公園の環境整備が充実し、みどりの保全と緑化推進の輪が広がっています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
市民1人当たりの公園面積	9.19㎡	9.35㎡	9.29㎡	市民1人当たりの公園の面積 公園総面積（都市公園、都市公園以外の公園、児童遊園の合計面積）÷年度末住民基本台帳人口
愛護団体数	111団体	102団体	119団体	河川、公園や児童遊園の環境整備を行う団体の数

施策の展開

① 豊かな公園環境の維持・整備	事業番号	事業名
● 計画的な公園施設の修繕や改修の推進	267	公園施設長寿命化事業
● 地域の利用状況に応じた公園整備の推進	268	下植木公園整備事業
	269	下海老公園整備事業
	270	宮郷地区近隣公園整備事業
	271	宮郷地区街区公園整備事業
	272	公園用地取得事業
	273	(仮)あずま南小学校区近隣公園整備事業
	274	華蔵寺公園北駐車場用地取得事業
	275	西小保方沼公園整備事業
	276	美茂呂公園整備事業
	277	(仮)天神沼公園整備事業
278	(仮)田中1号公園整備事業	
② みどりの保全と河川、池沼の環境整備	事業番号	事業名
● 市民との協働による適切な維持管理と緑化の推進	279	市民による緑化の推進事業
● 愛護活動を行う団体への支援	280	公園愛護団体やボランティアによる公園の環境整備事業
● 河川、池沼の親水空間の整備	175	農村総合整備事業

4-1-1 幼児・学校教育の充実

施策の目指す姿

- ① 地域の人材や教育的財産を生かした学校づくりの推進により、地域の様々な人が学校教育に関わっています。
- ② 一人ひとりの学びを大切にする教育活動の充実により、豊かな心を持ち自立できる児童・生徒が育っています。
- ③ 気づきや主体性を引き出す体験活動の充実により、遊びを通して自分から周りの環境や人と関わる幼児が育っています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
将来の夢や希望の実現に向け努力している児童・生徒の割合	73.0%	77.4%	85.0%	生活・学習状況調査で「している」、「どちらかというとしている」と回答した児童・生徒の割合の小学校1年生から中学校3年生までの平均
英語の学習が楽しいと感じる児童の割合	93.0%	92.4%	95.0%	小学校英語科アンケートで「楽しい」と回答した児童の割合
幼稚園が楽しいと感じている幼児の割合	84.4%	100%	100.0%	市立幼稚園の幼児、保護者を対象としたアンケートで「楽しい」と回答した幼児の割合

施策の展開

① 特色ある学校づくりの推進	事業番号	事業名
● 伊勢崎市独自の教育構想の策定・推進	281	伊勢崎市教育構想推進事業
● 未来力学習講座の意図的、計画的な展開		
● カリキュラムパートナー制度の活用・拡充		
② 教育内容の充実	事業番号	事業名
● 確かな学力の向上と豊かな心の育成	281	伊勢崎市教育構想推進事業
	282	小中一貫英語力向上プログラム推進事業
	283	小中一貫英語力向上プログラム推進事業（英語4技能検定料助成事業）
● 特別支援教育の充実	281	伊勢崎市教育構想推進事業
	284	インクルーシブ教育推進事業
③ 幼児教育の充実	事業番号	事業名
● 様々な人との交流や体験活動を重視した保育の展開	285	ふたばすくすくプラン推進事業
● 小学校への滑らかな接続を図る取り組みの充実		
● 保護者のニーズに応じた子育て支援と預かり保育の充実		

4-1-2 児童・生徒の健全な心身の育成

施策の目指す姿

- ① 基本的な生活習慣が身に付き、児童・生徒が心身ともに健康に学んでいます。
- ② 安全性が確保され、充実した給食を児童・生徒がおいしく食べています。
- ③ 学校内外での安全対策と安全指導により、児童・生徒が安心して学校生活を送っています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
児童・生徒の朝食摂取率	94.9%	94.4%	96.0%	小学校6年生、中学校3年生を対象とした調査で朝食を食べて登校した児童・生徒の割合
学校栄養職員による食育指導の回数	926回	1,157回	1,000回	小・中学校で食に関する指導が実施された回数
地場産食材（野菜など）の使用量比率	45.7%	49.6%	50.0%	学校給食調理施設で使用される食材のうち、本市産食材の占める割合

施策の展開

① 健康教育の充実	事業番号	事業名
● 保健指導の充実	286	学校保健充実事業
● 食育指導の充実		
● 医師会や食生活改善推進協議会などの関係機関との連携強化		
● 基本的な生活習慣の確立に向けた家庭への啓発推進		
② 学校給食の充実	事業番号	事業名
● 地場産食材の活用推進	287	学校給食充実事業
● 献立の充実		
● 食材、食品の安全管理の徹底		
● 食物アレルギー対策の徹底		
③ 安全対策の充実	事業番号	事業名
● 保護者、地域、学校の協働による安全点検の実施	135	児童生徒の安全対策事業
● 警察などの関係機関と連携した通学路の安全対策		
● 交通安全指導の充実		
● 災害対応マニュアルの充実		
● 実効性を高める避難訓練の実施		

4-1-3 中等教育学校教育の充実

施策の目指す姿

- ① 四ツ葉学園中等教育学校の生徒が知性と道徳性を身に付け、夢や希望を持って学んでいます。
 ② 四ツ葉学園中等教育学校の生徒は地域社会に貢献し、グローバルに活躍できる人材としての素養を身に付けています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
教育活動に満足している生徒の割合	93.0%	95.0%	100%	四ツ葉学園中等教育学校の教育活動などに対して行われる「学校評価」で、特色ある活動に満足していると回答した生徒の割合
英語検定の取得率	93.5%	91.4%	100%	四ツ葉学園中等教育学校3年生のうち、実用英語技能検定3級以上を取得した生徒の割合

施策の展開

① 中等教育学校ならではの教育の推進	事業 番号	事業名
● 6年間一貫教育の充実	288	中等教育学校の教育内容充実事業
● 高校入試の影響を受けない教育活動		
● サポートリーダー制の活用		
② 特色ある教育の推進	事業 番号	事業名
● スキルアッププログラムの充実	289	特色ある教育推進事業
● キャリア教育の充実		
● グローバル人材の育成		

4-2-1 生涯学習の振興

施策の目指す姿

- ① 子どもから大人まで様々な学習機会を有効に活用し、主体的に学習活動に取り組んでいます。
- ② 読書を通じた知識や教養により、思慮深く好奇心旺盛な市民が心豊かに生活しています。
- ③ 芸術・文化活動や発表の機会を利用し、市民が自主的に取り組んでいます。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
生涯学習関連事業への参加者数	79,690人	85,465人	85,000人	まなびい先生など、生涯学習関連事業に参加した人数
公民館自主事業の利用者数	38,780人	33,360人	41,000人	全公民館で実施される自主事業への参加者の総数
図書館の貸出冊数	973,592冊	1,061,274冊	1,050,000冊	図書館、市民プラザ図書室で貸し出された個人貸出図書の数

施策の展開

① 生涯学習の推進	事業番号	事業名
● 職員出前講座、生涯学習支援ボランティアまなびい先生の充実	290	地域生涯学習推進事業
● 「1行政区1楽習」の推進		
● 学びの成果を生かす生涯学習大会の拡充		
● 公民館などでの学習機会の充実		
● まゆドームなどでの子どもへの体験学習機会の提供		
● 公開講座など大学との連携による高度な学習機会の提供	291	高等教育機関の知的資源の活用事業
● 生涯学習ネットワークの構築	290	地域生涯学習推進事業
	292	ものづくりビジネス体験事業
② 読書の街いせさきの推進	事業番号	事業名
● 本と出会う機会の拡充	293	読書の街いせさき推進事業
● 本を媒介とした人とのふれあいの創出		
● ライフステージに合わせた支援サービスの充実		
● 親子読書の推進		
● 市民との協働による図書館活動の推進		
③ 芸術・文化活動の活性化の促進	事業番号	事業名
● アートマネージャー（芸術文化支援ボランティア）の養成	294	芸術文化活動支援事業
● 公共施設へのギャラリーの設置		
● インターネット美術館の充実		
● 文化施設の適正な維持管理の推進	295	文化会館施設整備事業
	296	赤堀芸術文化プラザ施設整備事業
	297	境総合文化センター施設整備事業

4-2-2 青少年の健全育成

施策の目指す姿

- ① 地域ぐるみでの活動により、青少年の非行、いじめなどの問題が解消されています。
- ② 地域社会での経験を通じて学び、青少年が自立して生きる力を身に付けています。
- ③ 相談・支援体制の充実により問題や悩みが解決し、青少年が健全に成長しています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
各種活動、研修会などへの参加者数	5,962人	6,738人	6,400人	子ども会育成会事業、青少年団体事業、自然体験教室、市主催各種事業に参加した人数

施策の展開

① 地域ぐるみの健全育成と環境づくり	事業番号	事業名
<ul style="list-style-type: none"> ● 社会環境の浄化活動、非行防止の強化 ● 地域ぐるみの社会規範、モラルの向上 ● 青少年健全育成、非行防止に関する広報・啓発活動 	298	地域・関係行政機関などとの連携による事業
② 次代を担う青少年の育成	事業番号	事業名
<ul style="list-style-type: none"> ● 青少年各種団体などとの連携強化 ● 青少年各種団体活動の促進 ● 青少年が自ら学習する意欲と能力を養う機会の提供 ● 研修会や体験活動を通じた人材の育成 	299	子ども会及び青少年団体活動推進事業
③ 青少年相談関係機関との連携協力	事業番号	事業名
<ul style="list-style-type: none"> ● 気軽に相談できる電話や面接による相談体制の充実 ● 関係機関との連携による適切な相談・支援体制の推進 	300	青少年相談の充実事業

4-2-3 文化財の保護活用と伝統文化の継承

施策の目指す姿

- ① 文化財の調査研究が進み、市民の郷土の歴史や文化への理解が深まっています。
- ② 文化財が保護・活用され、市民の郷土の歴史や文化への関心が高まっています。
- ③ 伝統芸能などの保存と継承が図られ、市民は地域の伝統文化に触れる機会が増えています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
調査説明会・講演会などの参加者数	7,097人	12,893人	8,400人	文化財に関する調査説明会、講演会などに参加した人数

施策の展開

① 文化財の調査研究と情報発信	事業番号	事業名
● 歴史的建造物や遺跡などの調査研究	301	地域文化資源活用推進事業
● 歴史資料の調査研究		
● 有形・無形民俗文化財の調査研究		
● 赤堀歴史民俗資料館などでの情報発信	302	赤堀歴史民俗資料館運営事業
② 文化財の保護と活用	事業番号	事業名
● 史跡田島弥平旧宅の整備活用と世界遺産登録に伴う環境整備	303	史跡田島弥平旧宅の世界遺産活用事業
	304	映像記録活用事業
● 史跡女堀と史跡十三宝塚遺跡の整備活用	305	史跡女堀保存活用事業
● 史跡上野国佐位郡正倉跡の活用	306	史跡上野国佐位郡正倉跡保存活用事業
	305	史跡女堀保存活用事業
● 解説ボランティアの育成支援	306	史跡上野国佐位郡正倉跡保存活用事業
③ 伝統芸能などの保存と継承	事業番号	事業名
● 有形・無形民俗文化財の保存と伝承支援	307	民俗文化財の支援事業

4-2-4 教育施設の充実

施策の目指す姿

- ① 学校環境が整備され、子どもは安全で快適な学校環境で学んでいます。
- ② 教育環境が整備され、市民は安心して快適に施設を利用しています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
トイレが洋式化された学校数	2校	34校	35校 (H28年度)	小・中学校(35校)のうち、トイレが洋式化(70%以上)された学校の数
学校施設、教育施設の耐震化率	82.8%	96.9%	100%	耐震補強工事により、国が定めた耐震基準を満たした学校施設と教育施設の割合

施策の展開

① 学校施設の整備・充実	事業番号	事業名
● 計画的な整備の推進	212	教育研究所耐震補強改修事業
	213	小学校耐震補強改修事業
	214	中学校耐震補強改修事業
	215	幼稚園耐震補強改修事業
	216	あずま幼稚園園舎改築事業
	308	小中学校トイレ改修事業
	309	学校敷地借用解消事業
	310	学校敷地内財産整理事業
	311	赤堀小学校グラウンド整備事業
	312	学校施設校庭等整備事業
	313	小中学校施設整備事業
	314	小中学校管理諸室空調機更新事業
	315	赤堀中学校生徒急増対策事業
	316	四ツ葉学園外壁等改修事業
	317	四ツ葉学園空調改修事業
	318	調理場建替え事業
	319	調理場調理器具など改修事業
	● 計画的な長寿命化の推進	213
214		中学校耐震補強改修事業
215		幼稚園耐震補強改修事業
216		あずま幼稚園園舎改築事業
321		小中学校施設管理事業
● 学校の情報教育機器の整備・充実	322	教育施設振興事業
● 学校の環境教育設備の整備・充実		

② 教育施設の整備・充実	事業 番号	事業名
● 計画的な整備の推進	210	公民館等施設整備事業
	211	図書館施設整備事業
	217	臨海学校施設改修事業
	323	教育研究所駐車場舗装工事事業
	324	赤堀歴史民俗資料館空調設備改修事業
● 計画的な長寿命化の推進	210	公民館等施設整備事業
	217	臨海学校施設改修事業

4-2-5 スポーツの推進

施策の目指す姿

- ① 健康づくり、生きがいがづくり、仲間づくりに向けて、市民が主体的に「1市民1スポーツ」を実践しています。
- ② 競技スポーツの環境が整い、競技力が向上し、全国大会などで活躍する市民が増えています。
- ③ スポーツ施設の整備により、安心・安全に好きなスポーツを楽しむ市民が増えています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
スポーツ教室の参加者数	1,384人	1,455人	1,600人	テニス教室、弓道教室、バドミントン教室など、スポーツ教室に参加した人数
市主催スポーツ事業の参加者数	12,003人	17,638人	13,000人	市民スポーツの日、市民レクリエーションスポーツ祭、市民総合体育大会、シティマラソンに参加した人数
体育施設の利用者数	944,029人	1,005,225人	960,000人	体育館、野球場などの体育施設を利用した人数

施策の展開

① 生涯スポーツの推進	事業番号	事業名
● レクリエーション・スポーツの普及	325	生涯スポーツ普及促進事業
● 市民スポーツの日の充実		
● 市民レクリエーションスポーツ祭の充実		
● スポーツ推進委員との連携の充実		
② 競技スポーツの推進	事業番号	事業名
● スポーツ教室の充実	326	競技スポーツ普及促進事業
● 市民総合体育大会の充実		
● 伊勢崎市体育協会、競技団体などとの連携・支援		
● 講習会、研修会などによる指導者の養成の支援		
③ スポーツ環境の充実	事業番号	事業名
● 安心・安全な施設の計画的な整備	327	陸上競技場整備事業
	328	体育施設管理事業
● 施設の有効利用の推進		
● 県営サッカースタジアムの誘致促進		
	329	伊勢崎市スポーツ推進計画策定事業

5-1-1 市民との協働によるまちづくり

施策の目指す姿

- ① 環境や体制が整い、多くの市民が活発に活動し、積極的にまちづくりに参加しています。
- ② 子どもから高齢者まで多くの市民が積極的にコミュニティ活動に参加し、住みよい地域づくりに取り組んでいます。
- ③ 行政情報が適切に公表、提供され、市民の市政への関心が高まり、市民が主体的に市政への意見や提案を行っています。
- ④ 行政情報が適切に保護、管理され、市民が安心して行政サービスを利用しています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
緋の郷利用者数	90,709人	136,945人	120,000人	1年間に緋の郷を利用した人数
市ホームページカウント数	2,585,241回	3,560,960回	2,600,000回	市ホームページに訪問した回数
市民情報コーナーでの行政情報提供件数	2,293件	3,730件	2,500件	市民情報コーナーで市民に提供された行政情報の件数

施策の展開

① 協働まちづくりの推進	事業番号	事業名
● 市民活動の活性化への支援	57	協働まちづくり推進事業
● 政策形成過程への市民参加の推進		
② 地域コミュニティの充実	事業番号	事業名
● 地域コミュニティ活動への支援	330	区長会事務事業
	331	町内会議所建設費補助事業
	332	地縁団体認可事務事業
③ 行政情報の共有と市民ニーズの把握	事業番号	事業名
● 行政情報の共有	333	広報活動の充実事業
	334	議会インターネット中継配信事業
	335	議会会議録検索システム管理運営事業
● 市民ニーズの把握	333	広報活動の充実事業
	336	市民意識調査事業
④ 行政情報の適切な管理	事業番号	事業名
● 公文書の適切な管理	337	ファイリングシステム管理事業
● 個人情報の適切な管理	338	個人情報保護制度推進事業
● 情報セキュリティシステム機能の向上	339	情報システム最適化事業
	340	パソコン等端末機入替事業
	341	I C T推進基本計画策定事業
● 職員研修の充実	338	個人情報保護制度推進事業

5-1-2 人権の尊重

施策の目指す姿

- ① あらゆる教育、啓発、研修などの場を通じて、市民の多くが人権を習慣、文化として日常生活に定着させ、人権を尊重しています。
- ② 人権法律行政相談により、市民の悩みごとや困りごとなどが解消されています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
人権への意識が向上した人の割合	87.3%	87.1%	100%	地区別人権学習会の際に実施したアンケート調査で「受講後に人権意識が向上した」と回答した人の割合
隣保館・集会所利用者数	28,418人	29,898人	30,000人	隣保館、集会所でのクラブ活動、教室、講演会、学習会などを利用した人数
人権法律行政相談件数	509件	612件	600件	本庁、各支所で開設した人権法律行政相談で相談を受けた件数

施策の展開

① 人権啓発活動の総合的推進	事業番号	事業名
● 基本的人権に関わる講演会、研修会、学習会の開催	342	人権啓発事業
● 教職員の指導力の向上と子どもたちの豊かな心の育成	281	伊勢崎市教育構想推進事業
● 隣保館・集会所活動の充実	342	人権啓発事業
② 人権法律行政相談の充実	事業番号	事業名
● 人権擁護委員、弁護士、行政相談委員との協力・連携	343	人権法律行政相談の実施事業
● 市の広報紙、市ホームページなどによる市民への周知		
● 相談体制の充実		

5-1-3 男女共同参画社会の確立

施策の目指す姿

- ① 固定的な性別役割分担意識にとらわれず、一人ひとりが尊重され、生き生きとした生活を送っています。
- ② 様々な分野への男女共同参画が促進され、性別に関わりなく自分の持っている力を発揮しています。
- ③ 配偶者暴力被害などの相談・支援体制や環境が整備され、市民が安心して自立した生活をしています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
審議会、委員会などでの女性委員の割合	24.2%	22.2%	30.0%	市民参加条例に定めた審議会、協議会、委員会に委員として参画した女性の割合
女性人材データベース登録者数	10人	19人	20人	市の政策、方針決定の場への参画、社会のあらゆる分野への女性登用を推進するため、伊勢崎市女性人材データベースに登録された人数

施策の展開

① 男女平等、男女共同参画の意識づくり	事業番号	事業名
● 男女平等教育の推進	344	男女平等教育と男女共同参画の啓発事業
● 講演会などの開催による意識啓発		
② 男女共同参画社会の推進	事業番号	事業名
● 市の審議会などへの女性委員の登用の推進	344	男女平等教育と男女共同参画の啓発事業
● ワーク・ライフ・バランスの啓発		
● 地域活動などでの男女共同参画の促進と支援		
● 自立のための子育て、介護などの相談体制の充実	345	男女が安心して暮らせる環境づくり事業
③ 配偶者暴力被害者などに対する支援	事業番号	事業名
● DV被害などの相談・支援体制の整備	345	男女が安心して暮らせる環境づくり事業
● 配偶者暴力防止のための啓発		

5-1-4 国際交流・国内交流の推進

施策の目指す姿

- ① 日本人住民との相互理解が進み、地域活動や市民行事などに多くの外国人住民が参加しています。
- ② 国際交流活動を通じて、国際感覚豊かな市民が増えています。
- ③ 都市間の連携と交流が進み、本市の魅力や活動が向上し、市民が主体的に交流活動を行っています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
国際化事業の参加者数	4,372人	4,897人	4,500人	多文化共生による地域での国際化を目的に実施される事業に参加した人数
国際交流事業の参加者数	3,689人	4,133人	4,200人	国際姉妹都市・友好都市をはじめとする世界との交流を通して豊かな国際感覚を養うことを目的に実施される事業に参加した人数

施策の展開

① 多文化共生社会の形成	事業 番号	事業名
● 地域社会での相互理解の推進	346	多文化共生社会形成事業
● 外国人住民が地域づくりに参加できる仕組みづくり		
● 地域の情報やサービスの多言語化の推進		
● 日本人住民、外国人住民が共に言語、文化、習慣を学ぶ機会の充実		
② 国際交流の推進	事業 番号	事業名
● 国際姉妹都市・友好都市との市民交流の充実	347	国際姉妹都市・友好都市との市民交流事業
● 国際交流イベントなどの開催		
● 中学生の海外語学研修、交流活動の推進	282	小中一貫英語力向上プログラム推進事業
③ 都市間交流・連携の推進	事業 番号	事業名
● 隣接する都市との交流・連携	348	都市間連携推進事業
● 長岡市（寺泊地区）との友好親善都市交流	180	農業体験・交流事業
● 防災・医療分野での連携の強化	348	都市間連携推進事業
● 課題を共有した都市との情報交換と交流・連携		
● 市民、団体、NPOなどによる民間交流活動への支援		

5-2-1 効率的で効果的な行政運営の推進

施策の目指す姿

- ① 事務事業の見直しにより、市民サービスが充実し、市民の利便性が向上しています。
- ② 組織体制や職員の適正化が図られ、市民に信頼される行政運営が進められています。
- ③ 公共施設の耐震化や適正な維持管理により、市民が安心して、安全に公共施設を利用しています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
市民サービスセンターの利用件数	161件	208件	175件	市民サービスセンターの1日当たりの利用件数
市の職員数	1,452人	1,425人	1,431人	公安職、医療職を除く一般職員の数

施策の展開

① 市民サービスの充実	事業番号	事業名
● 事務事業の見直し・効率化	339	情報システム最適化事業
	340	パソコン等端末機入替事業
	341	I C T推進基本計画策定事業
	349	行政評価事業
	350	公衆無線W i F i 整備事業
	351	聖苑WEB予約システム事業
● 窓口サービスの向上	352	証明書コンビニ交付サービス事業
② 合理的な組織運営の推進	事業番号	事業名
● 職員定員の適正化と組織機構の適切な見直し	353	定員管理・組織適正化事業
	354	職員退職手当基金事業
● 職員の資質と能力の向上	355	職員の資質と能力の向上事業
● 民間活力の導入	356	指定管理者制度活用事業

③ 公共施設の計画的な保全と適正配置	事業番号	事業名
● 公共施設の計画的な保全	1	健康づくりの拠点整備事業
	357	庁舎維持管理事業
	358	伊勢崎市公共施設等総合管理計画策定事業
	359	庁用バス入替事業
	360	赤堀支所改修事業
	361	あずま支所改修事業
	362	境支所総合整備事業
	363	いせさき聖苑維持管理事業
	364	市民サービスセンター維持管理事業
	365	市民プラザ施設整備事業
	366	いせさき聖苑待合室洋室化事業
	367	勤労者会館施設整備事業
	368	いせさき聖苑空調設備改修工事事業
	369	さかい聖苑空調設備改修事業
● 公共施設の統廃合と有効活用	358	伊勢崎市公共施設等総合管理計画策定事業

370	各種選挙の管理執行事業
371	常時啓発事業

5-2-2 安定的な財政運営の推進

施策の目指す姿

- ① 公平かつ適正な課税と自主財源確保の取り組みにより、市税などの収入が安定しています。
- ② 特定財源の有効活用と適正な市債の借り入れにより、市民の財政負担が軽減されています。
- ③ 財政の健全化による安定的な都市経営が確立され、財政運営に対する市民の満足度が向上しています。

まちづくりの指標

指標名	H25年度	現状値 (H29年度)	目標値	解説・算出方法など
市税収納率	91.1%	94.0%	93.0%	市税全体（市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税）の課税額に対する納付額の割合
実質公債費比率	7.2%	5.2%	6.6%	市の公債費負担の健全度を判断するための指標 ※比率が低いほど健全性が高いことを表す。
実質収支比率	6.8%	5.4%	5.0%	市の純剰余から財政運営の状況を判断するための指標 ※一般的に3%から5%が望ましい範囲とされている。

施策の展開

① 市税などの自主財源の確保	事業番号	事業名		
<ul style="list-style-type: none"> ● 課税客体の正確な把握 ● 滞納者の財産調査に基づく滞納処分などの滞納対策の強化 ● コンビニ収納の促進など納税機会の拡大 ● 休日納付相談の実施 ● 市有財産の活用と適正な処分 	372	個人市民税の課税事務事業		
	373	固定資産税課税事務事業		
	374	現年度滞納対策事業		
	375	収納率向上対策事業		
	374	現年度滞納対策事業		
358	伊勢崎市公共施設等総合管理計画策定事業			
② 依存財源の適正管理	事業番号	事業名		
<ul style="list-style-type: none"> ● 市債と公債費の推移の調査・分析 ● 将来負担を見据えた市債借入の調整 ● 合併特例事業債と臨時財政対策債の適正な活用 ● 国庫支出金、県支出金の確保 	376	市債管理事業		
			117	国県への要望事業

③ 健全で効果的な予算編成と執行	事業番号	事業名
● 総合計画実施計画を踏まえた適正な進行管理	377	第2次伊勢崎市総合計画進行管理事業
	378	伊勢崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理事業
● 各種基金の適正な管理と効果的な活用	379	会計管理事業
	380	財政状況等作成公表事務
● 積極的な財政状況などの公表	381	オートレース開催運営事業
	382	財務監査事務事業
● 社会情勢に応じた総合評価落札方式の見直し	383	契約検査管理事業

まちづくり重点プログラム事業

定住の促進

本市では、平成21年度から定住自立圏構想に取り組んでいます。まちづくり重点プログラムを着実に推進することにより、住みやすいまちとして本市に多くの市民が定住し続けるとともに、若者の移住を促進して定住人口の増加を図り、活力ある元気な都市を目指します。

まちづくり重点プログラム

1 安心・安全プログラム	384	移住促進事業
	385	定住促進事業
2 若者夢支援プログラム	384	移住促進事業
	385	定住促進事業
3 健康支援プログラム	384	移住促進事業
	385	定住促進事業
4 都市の元気向上プログラム	384	移住促進事業
	385	定住促進事業
5 いせさきらしさ創造・発信プログラム	384	移住促進事業
	385	定住促進事業